

消滅するのは——歴史か、俺たちか？

# 戦国自衛隊 1549



[sengoku1549.com](http://sengoku1549.com)

460年の時を越え、西暦1549年の戦国時代に自衛隊がタイムスリップした—敵は、織田信長—

60

# 総製作費15億円、迫真のリアリティと驚愕のストーリーが襲いかかる 新世代の超大型スペクタクル・アクション・エンタテインメント!!

戦国時代にタイムスリップした自衛隊が、大軍勢の戦国武将と遊撃！大胆不敵なストーリーが生み出した、超一級のエンタテインメント作品  
1979年に一大ブームを巻き起こした「戦国自衛隊」。その卓越したアイデアを抽出し、21世紀版「戦国自衛隊」としてまったく新しいストーリーで魅了するのが、本作「戦国自衛隊1549」である。いつもの新機軸が盛り込まれた驚愕の原作をつくり上げたのは、「亡国のイージス」「終戦のロレライ」の大ベストセラー作家、福井晴敏。斬新な驚きと破天荒な面白さが融合した、超一級のエンタテインメント作品である。

すべてがホンモノ！陸上自衛隊はじめての全面協力が生み出した圧倒的な迫力とリアリズム  
日本の危機を救うため、危険な任務を突破していく若き自衛隊員たちの葛藤と活躍を描く本作は、陸上自衛隊の全面協力なくしては成立し得なかった。そのストーリーと企画主旨への賛同の結果、90式戦車・AH-1Sコブラ等をはじめとする実に25種類以上・延べ150両/機以上の陸自主要装備が参加するという前代未聞の協力体制が実現した。最新のCG技術もかなわない、本物だけがもつリアリズムとスケール感である。

総製作費15億円、エキストラ総数5,500人、総工費2.2億円のオープンセット——前代未聞の大型企画を実現させるために組まれた超大規模の製作体制  
この超大作にふさわしい製作体制を構築するため、総製作費は平均的な邦画製作費の3.5本分に当たる15億円を投入。またアクションシーンの要となる合戦の撮影には、本物の自衛隊装備に加えて総計5,500人のエキストラと500頭馬を動員、壮大な合戦シーンとリアリティあふれる作画を得るために、城（あんもじょう）は、自在なカメラワークとリアリティあふれる作画を得るために、総工費2.2億円を投じて100m四方の巨大なオープンセットを建設。すべては卓越した娯楽活劇を実現化するため、惜しみない精力が注ぎ込まれている。

STORY  
陸上自衛隊で秘密裏に行われた人工磁場発生器の実験中に、神埼怜2尉（鈴木京香）の判断ミスによる大規模な暴走事故が発生。的場1佐（鹿賀丈史）率いる精鋭部隊が、460年前の戦国時代にタイムスリップしてしまった。やがて、過去への過干渉が原因と思われる虚数空間ホールが日本各地に次々と出現。一般市民に知らされぬまま、徐々に現代を侵食し始めていた。かつて的場が創設した特殊部隊のNo.2だった鹿島勇祐（江口洋介）は、時空の彼方に消えた仲間たちと日本を救うため、怜とともに救出部隊ロメオ隊に参加。命を賭して2度目のタイムスリップを敢行する。制限時間は74時間26分——それを過ぎると時空の揺り戻しに取り残され、二度と現代に戻ることはできない。しかし戦国の世で鹿島たちを待っていたのは——正史の織田信長に成り代わり、強大な軍力で戦国時代に君臨する者だった——



江口洋介 鈴木京香 北村一輝 綾瀬はるか 生瀬勝久 嶋大輔 的場浩司 宅麻伸 中尾明慶 伊武雅刀 鹿賀丈史  
原案/半村良 原作/福井晴敏(角川書店刊) 脚本/竹内清人・松浦靖 監督/手塚昌明 特別撮影協力/陸上自衛隊 主題歌/「涙の数だけ」Full Of Harmony(ビクター・エンタテインメント)  
製作/黒井和男 製作補/佐藤直樹・秋葉千晴 プロデューサー/鍋島善夫・土川勉・原正行 音楽/Isheoo 撮影/藤石修(J.S.C.) 美術/清水剛 照明/渡辺三雄 監音/中村淳 録音/湯船房雄 編集/香崎信一  
特撮監督/尾上克郎 VFX/道本伸隆・大屋哲男 音響効果/柴崎憲治 殺陣/深作寛 馬術指導/田中光法 助監督/兼重淳 キャスティング/杉野剛 製作担当/芳川透  
製作/「戦国自衛隊1549」製作委員会(角川映画 日本映画ファンド 日本テレビ放送網) 配給/東宝 ©2005「戦国自衛隊1549」製作委員会

6.11全国東宝系 超拡大ロードショー

六本木ヒルズ・けやき坂コンプレックス3F  
VIRGIN TOHO CINEMAS 六本木ヒルズ  
☎03(5775)6090